



速報版

2022年12月11日（日）

11:30～14:30@関西/オンライン

15:00～18:00@関東/オンライン

出展法人募集概要

Presented by



あなたとワタシのフクシのアシタ

FACE to FUKUSHI

FUKUSHI meets!冬インターンシップのねらい

これから福祉の仕事に関わる学生に、福祉の仕事の魅力を伝え、福祉を支える仲間になるきっかけづくりをするイベントです。

「福祉の仕事をしようか、一般企業で働こうか迷っている」

「福祉の現場で働こうか、社協で働こうか、公務員になろうか迷っている」

そんな福祉の現場で働くことを悩んでいる学生に対して、福祉の仕事の魅力を存分に伝え、「福祉の現場で働くのってオモシロそう！」と思ってもらうことが、インターンシップフェアのねらいです。

就職活動が早期化や開始時期も学生個々で違い多様化していることから、

2021年に続き今年も、冬のインターンシップフェアをオンラインにて開催します。

ひとつでも多くの現場を見てみたい学生もいれば、これからインターンシップを探すという学生もいるでしょう。どのような状況の学生であっても、現場の様子を紹介し、仕事の魅力を伝えることは意味があります。

オフライン（対面）での現場のインターンシップとオンラインをうまく活用しながら、現場を体験してもらい、福祉の現場をもっともっと好きになってもらうことはできるはずです。

多くの学生との早期の接点づくりをしていきましょう。

FUKUSHI meets! インターンシップの魅力

1. 大学生との早期接点の機会に！

FUKUSHI meets! インターンシップの主な対象は3年生。就職活動について考え始める時期です。就職先について意識をし始める早期の段階から接点を持つことで、本格的な採用活動が始まってからでは出会えない学生とも接点を持てる可能性が高まります。

2. 全国の学生と接点を持てる！

オンラインならではのメリットは、全国各地から学生が参加できることです。遠方に住んでいる学生でも気軽に参加できるため、対面では出会う可能性の低いエリアに住む学生にもアピールできます。

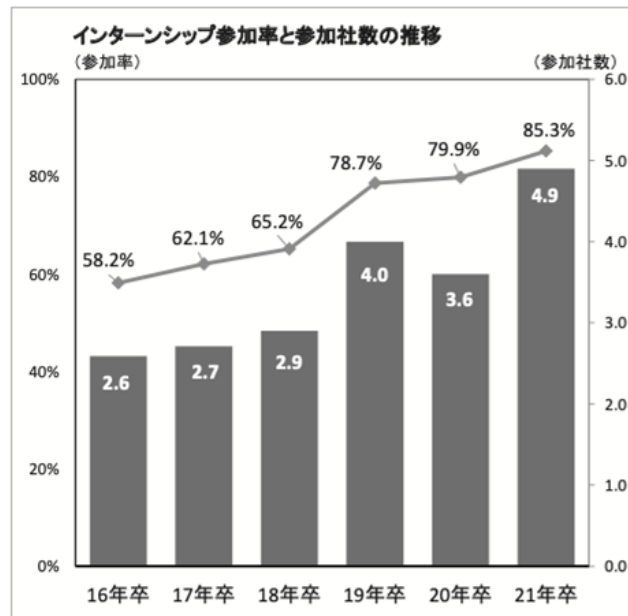
3. 現場中継でリアルなPRができる！

現場中継ができ、支援の現場のリアルな様子が学生に伝えられるのはオンラインの魅力の一つです。各拠点で働く様々な職員に、短時間でもブース説明に協力してもらえれば、職場の雰囲気もアピールできます。施設の周辺環境や生活環境に関する事など、言葉や写真だけでは伝わりにくいことも、映像として学生に届けることができます。

早期接点を持つべき、3つのポイント

1. 8割の学生がインターンシップに参加し、年々増加中

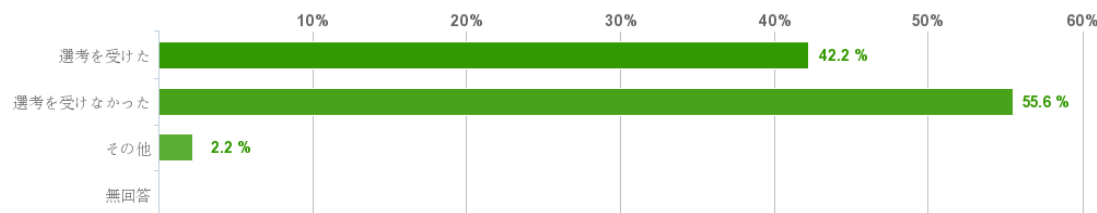
マイナビがとったアンケート結果を見ると、21年卒の学生のインターンシップ参加率は過去最高の85.3%。16年卒からの参加率は右肩上がりです。（右図参照）



2. インターン参加の4割の学生が選考を受けている

昨年末にFACE to FUKUSHIでとったアンケート結果を見ると、4割の学生がインターンシップ先の選考を受けています（下図参照）そのうち2人に1人はインターンシップ先に内定をしています。

就職活動の際に、インターンシップ先の選考に参加しましたか？（回答数：45）



3. 就職活動は流動化していく。インターンがますます有効に。

2023年新卒採用からは、3/1に就活解禁というルールがなくなると言われています。そうなれば、一括採用するという従来の流れから、通年で採用活動をする時代がやってきます。重要なのは、早い時期から学生の中の選択肢のひとつになっていること。法人の存在を知ってもらっているかどうかは分かれ道になります。

プログラム (案)

全エリアともにプログラムは共通 (赤枠で囲まれた部分をご参加いただく部分です)



オープニングセッション

ゲストによるトークショーや就活セミナーなどでオープニングを盛り上げます。



相談ブース

F2Fスタッフが常駐し、訪問先のブースを悩んでいる学生の話の話を聞きます。



出展法人リレープレゼン

出展法人がリレー形式で60秒間で事業についてプレゼンします。



ブース型説明会

出展法人が各ブースに分かれて、説明会をします。

各法人で60秒のプレゼン動画を作成いただき、事前にリレープレゼン動画を公開します。学生はいつでも好きなときに見られます。

オフライン形式と同様に、出展法人ごとでブース(Web会議室)に分かれ、1ターム30分程度で、学生に事業説明をします。

開催概要と出展応募について

エリア	関西	関東
開催日	2022年12月11日（日）	
開催時刻	11:30～14:30	15:00～18:00
募集法人数	15法人（最少催行法人数：5法人）	15法人（最少催行法人数：5法人）
参加者	関西など西日本エリアの学生が中心 ／100名程度を想定	関東など東日本エリアの学生が中心 ／100名程度を想定
出展料	20万円+税（1回）	
出展に必要なもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ Zoomでの配信に必要な機材の準備 ・ Zoomでの配信ができるインターネット環境のある場所（会議室等）の手配 ・ 60秒の出展法人紹介動画（23年新卒向け福祉フェアと同じものでもOK、差し替えもOK） 	
応募方法	9月1日(木)に送付するメールにてお知らせします 関西・関東を重複しての応募も可能です。	
応募期限	一次募集：2022年09月01日(木)9:00～09月09日(金)17:00 二次募集：2022年09月20日(火)9:00～09月30日(金)17:00 ※二次募集は、一次募集で出展枠が残った場合のみ実施いたします。 ※応募〆切後、弊社内で審査・出展調整を行い、本決定となります。先着順ではございません。 <u>ご応募いただいた段階では出展決定ではございませんので、ご注意ください。</u>	
出展規約	本フェアへ出展する法人は、出展規約に定められた条件に従って出展を行うものとします。 出展規約は、 https://f2f.or.jp/meets/rules.html を必ずご一読ください。	
キャンセルについて	出展申込後のキャンセルにつきましては、所定のキャンセル料が掛かります。 予めご了承下さいませ。なお、詳細は出展規約をご覧ください。	

出展応募についての準備と注意事項

1. 必要機材の準備について

- パソコン等、必要機材の準備については各法人様でお願いいたします。機材の購入にかかる費用は各法人様で負担ください。
- どのような機材を購入したらよいかご不明の場合は、マニュアルをご参照ください。個別相談もOKです。

<https://howto.f2f.or.jp/archives/366>

2. 自法人で開催のインターンシップをご用意ください

- FUKUSHI meets!インターンシップに参加した学生さんが参加する、自法人のインターンシップをご用意ください。
- コロナ禍において、対面のインターンシップは難しいかもしれません。オンラインをうまく活用しながら、現場を体験してもらうプログラムを企画してください。

3. リレープレゼンの動画については検討中です

一般社団法人FACE to FUKUSHI（担当：堀口・荻原・法城寺）

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-3-1-4階106号室

TEL : 06-4799-0108 MAIL : fair-apply@f2f.or.jp

WEB : <https://f2f.or.jp>